

FOLFIRI+アービタックス療法【2コース目以降:Day1】

【外科】95-1【進行性・再発大腸癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■ レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 2週ごとを1コースとする

Day	1	2	8	~14
施行日	/	/	/	
アービタックス	↓	休薬	↓	
カンプト	↓	休薬	休薬	
アイソボリン	↓	休薬	休薬	
5-FU	↓	↓	休薬	

■ 投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順	
①	アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A ポララミン注5mg 1A 生食 100mL 30分
②	●アービタックス【 】mg 生食 250mL 1時間
③	グラニセトンバッグ 100mL 30分
※④	●カンプト注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 2時間
※④	同時に 側管より ●アイソボリン注【 】mg 5%ブドウ糖 250mL 2時間
⑤	●①5-FU注【 】mg 生食 50mL 3分
⑥	生食 50mL 10分フラッシュ
⑦	●②5-FU注【 】mg 5%ブドウ糖 120mL 約46時間baxtar infusion pumpで

■ 投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
アービタックス(初回)	400mg/m ²	mg/Body
アービタックス(2回目以降)	250mg/m ²	mg/Body
カンプト注	150 mg/m ²	mg/Body
アイソボリン注	200 mg/m ²	mg/Body
①5-FU注	400 mg/m ²	mg/Body
②5-FU注	2400 mg/m ²	mg/Body

入力 薬剤師	看護師	看護師

■ 注意・確認事項

- 中心静脈から投与すること。
- アービタックス投与中又は24時間以内にinfusion reactionが起こる場合があるので注意すること。
- アービタックスは1コース目の初回のみ400mg/m²で投与。それ以降は250mg/m²で投与。
- カンプトは腸閉塞患者には禁忌。